

長谷川時雨が卅歳若かつたら

直木三十五

青空文庫

女人藝術は、美人揃ひである。(私が、獨身であつたなら!) 中でも、時雨さんは、美人である(多分、女性は美人であるといはれることを喜ぶにちがひない、と私は信じてゐるのだが——) それからまた、生粹の江戸つ子は、ただの江戸つ子であるよりも生粹とつけた方を喜ぶらしい) それから、その——(夫といつていゝか、燕?——少し、禿すぎてゐるが) 愛する於菟吉は十一も齡下で、女性の持ちうる幸福を一人でもつてゐる人である。

その上に趣味が廣く——例へば最近、その三上を對手として、いい齡をしながら(失言?) 將棋を稽古しかけたりしてゐる。そして、一かど、考へ込んで、眞面目な顔をして、一寸、待つて頂戴、待つて頂戴つたら、と喧嘩してゐる。また、その趣味の濫い例を擧げると、三上がその著名なる東京市内出沒行脚をやつて、二十日も歸つて來ないと時雨さんは、薄暗い部屋の中で端座して、たゞ一人双手に香爐を捧げて、香を聞いてゐる。何のためだと思ふと、氣を靜める妙法で——露骨に、これを説明すると、やきもち靜め——その濫さ、床しさ、到底女人藝術同人などの、考へつく所のものではない。

(尤も、これは昔話である)

それからまた、料理屋を経営したり、子供芝居に手を出したり、大衆物もかくし、現代物もいゝし、戯曲、将棋、香合、女人藝術、左傾、等々、三上の神出鬼没が、辟易する位に——世間語からいへば、氣が若く、哲學的に解釋すれば、進歩的頭腦であり、藝者にはせると、女文士つて道樂氣の多いものね、であり、醫學的に考察すれば、夫の年齢の若さによる生理的現象であり、又これを、社会的に觀察すれば、嫁にもらひ手のない女文士の救濟家(この一句、失言、取消し。こんな事もあらうかと、初めに、皆美人だと、御世辭をいつておいたのだが)。

とにかく、メンスの上つた女性で(どうもこれも失言らしいが)老いてます、旺ん(これもまた失言らしいが)なのは、關西では林歌子、關東では長谷川時雨だけである。田村俊子、岡田八千代、與謝野晶子、等々、皆振はない中に、たゞ一人、時雨女史が、三宅やす子、宇野千代、平林たい子などの若い人以上に、お河童の女の中に餓鬼大將として、女性行進曲を吹奏してゐる事は、早呆ける日本の女としては、珍らしい人である。

おなをんなとりま
 同じ女に取巻かれてゐても、三上は（説明中止）——時雨さんは、社会的に、文
 學的に、とにかく最早、三四人の女文字を送出してゐる、この賢明にして美しい
 人が、もう卅歳若かつたなら？——日本の文壇は、何う動揺し、私は——私は、數へ
 ると、九歳だつ！

青空文庫情報

底本：「直木三十五全集 第14巻」示人社

1991（平成3）年7月6日第1刷発行

底本の親本：「直木三十五全集 第14巻」改造社

1935（昭和10）年2月10日第1刷発行

入力：門田裕志

校正：多羅尾伴内

2003年8月8日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

長谷川時雨が卅歳若かつたら

直木三十五

2020年 7月17日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>